

真空技術 超入門講座 2024

主催 日本表面真空学会中部支部

〔日時・会場〕

6月19日(水) 13:00~15:00 三重大学 工学部 28 番教室

参加のおすすめ

研究室に配属されてこれから実験を始めようとしているみなさん！

実験的な研究では多くの場面で真空装置を用います。真空装置を使って物質を作ったり加工したりする研究では、真空装置を扱うことが研究の中心になります。さらに、

- ・電気測定のための電極を付ける
- ・化学組成などの性質を測定評価する

といった場面でも、真空装置を用いることは頻繁にあります。

真空装置は、ひとたびトラブルがあればその対処には真空に関する正確な知識が要求されます（そして、いかなる装置でも、トラブルはつきものです）。また、正しい知識がないために、トラブルを引き起こしてしまう可能性もあります。したがって、真空に関する基礎知識は、実験的な研究を行う学生さんにとって不可欠なのですが、残念ながら大学の授業ではほとんど扱われていません。

そこで、日本表面真空学会では真空についての基礎知識を学ぶ半日の入門講座を企画しました。たった90分です。評価などにのみ真空装置を使う学生さんにとっては、この講座で真空に関する必要十分な知識が得られるでしょう。真空装置を扱うことが研究の中心になる学生さんにとっては、これから行う本格的な勉強のための、重要な基礎を身につけることができるでしょう。ぜひ、この真空に関する入門講座にご参加ください。

参加要領

申込方法	以下のサイトから、申し込みフォームにご記入ください。申し込み締切は6月17日(月)です。 https://www.nm.elec.mie-u.ac.jp/vacuum
参加費	無料
テキスト	「真空」(Journal of the Vacuum Society of Japan) 2015年8月号 p.273 https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jvsj2/58/8/_contents/-char/ja/ にてダウンロード (ファイルを入れたパソコンまたは印刷したものを持参してください)
問合せ先	〒514-8507 三重県 津市 栗真町屋町 1577 三重大学 工学部 永井滋一 (nagai@elec.mie-u.ac.jp)

講義内容

テーマ	内容
真空について (30分)	真空の世界
真空をはかる (40分)	真空の定義、気体分子の振る舞い、真空計の種類、動作原理、使用方法を学ぶ。
真空をつくる (40分)	各種真空ポンプの動作原理、性能、特徴および使用法を学ぶ。